

平成25年度9月補正予算について

1 一般会計

(1) 補正額	770,276千円
(2) 補正後の予算額	60,484,577千円

[主な内容]

(歳入)

- 普通交付税の増額（補正予算書14頁）
- 地域の元気臨時交付金の計上（補正予算書14頁）
- 学校建設公社出資金返還金の計上（補正予算書14頁）
- 財政調整基金繰入金の減額（補正予算書16頁）
- 臨時財政対策債の減額（補正予算書16頁）

(歳出)

- ふるさと文化基金・防災対策基金・社会福祉基金・ふるさとみどり基金の積立て（補正予算書18・24頁）
- 過年度市税等過誤納還付金及び加算金の増額（補正予算書18頁）
- 滞納整理管理システム改修事業費の計上（補正予算書18頁）
- 子ども・子育て支援事業計画推進事業費の増額（補正予算書18頁）
- 集落営農法人化支援事業費負担金の計上（補正予算書18頁）
- 農道、用排水路及び水門維持管理費の増額（補正予算書20頁）
- 林道整備・管理事業費の増額（補正予算書20頁）
- ◎地域産木材利用拡大事業費の増額（補正予算書20頁）
- ◎持続可能な商店街づくり事業費補助金の増額（補正予算書20頁）
- ◎清閑亭周辺散策路整備事業費の計上（補正予算書20頁）
- 国道・県道整備促進事業費の増額（補正予算書22頁）
- ◎小田原駅東口広場仮設通路整備事業費の計上（補正予算書22頁）
- 道路及び交通安全施設維持管理費の増額（補正予算書22頁）
- 天神橋作業ヤード復旧事業費の計上（補正予算書22頁）
- 河川・水路維持管理費の増額（補正予算書22頁）
- ◎小田原地下街再生事業費の増額（補正予算書24頁）
- ◎低炭素都市づくり推進事業費の計上（補正予算書24頁）
- 小・中学校及び幼稚園施設維持管理事業費の増額（補正予算書24頁）
- ◎清閑亭改修事業費の増額（補正予算書24頁）
- ◎小田原文学館庭園整備事業費の計上（補正予算書26頁）
- ◎小田原文学館用地購入費の増額（補正予算書26頁）
- ◎松永記念館整備活用事業費の増額（補正予算書26頁）

2 国民健康保険事業特別会計

(1) 補正額 1,155千円

(2) 補正後の予算額 21,937,155千円

[主な内容]

○滞納整理管理システム改修事業費の計上

3 介護保険事業特別会計

(1) 補正額 4,607千円

(2) 補正後の予算額 12,064,607千円

[主な内容]

○過年度分国庫支出金等返還金の増額

4 全会計合計

(1) 補正額 776,038千円

(2) 補正後の予算額 141,309,713千円

市議会 9 月定例会補正予算計上の主な事業

●多角的な林産振興 (事業費：3,000千円)	
事業内容	<p>森林・林業・木材産業再生に向けて取組みの一つとして、未利用となっている間伐材等の有効活用を図り、エネルギーの地産地消に向けた取組みを推進するため、県の森林整備加速化・林業再生基金事業費補助金を財源に、木質バイオマスを利用した発電について、燃料となり得る間伐材等の賦存量把握や収集方法等の検討を通じて事業化可能性を調査する</p> <p style="text-align: right;">◎地域産木材利用拡大事業費の増額 3,000千円 (補正予算書20頁)</p>

●歴史資産の保存と活用 (事業費：115,898千円)	
事業内容	<p>歴史的風致維持向上計画を推進するため、国庫支出金を財源に、小田原城址公園から清閑亭までの散策路の整備を実施するとともに、歴史的建造物である清閑亭及び松永記念館内の本館、別館の改修実施設計等を行うほか、小田原文学館の用地取得及び庭園整備等を実施する。</p> <p style="text-align: right;">◎清閑亭周辺散策路整備事業費の計上 14,600千円 ◎清閑亭改修事業費の増額 11,780千円 ◎小田原文学館庭園整備事業費の計上 4,200千円 ◎小田原文学館用地購入費の増額 67,157千円 ◎松永記念館整備活用事業費の増額 18,161千円</p> <p style="text-align: right;">(補正予算書20・24・26)</p>

●中心市街地のにぎわいづくり (事業費：350,634千円)	
事業内容	<p>本年秋に予定されている箱根登山鉄道(株)が所有しているビルの建替えに伴い、小田原駅東口広場の回遊性機能及び歩行者の安全性確保のための仮設通路整備工事を行うとともに、地域コミュニティの核となり、地域に根付いた持続可能な商店街づくりを推進するため、おしゃれ横丁商店街事業への助成を行う。</p> <p>また、小田原地下街再生事業について、平成26年の地下街開業に向け、施設の改修工事に係る実施設計に基づき、平成25年から26年の2カ年の継続事業(継続費設定額1,861,580千円)により改修工事等を行う。</p> <p style="text-align: right;">◎小田原駅東口広場仮設通路整備事業費の計上 4,034千円 ◎持続可能な商店街づくり事業費補助金の増額 2,000千円 ◎小田原地下街再生事業費の増額 344,600千円</p> <p style="text-align: right;">(補正予算書20・22・24頁)</p>

●快適で魅力ある生活空間づくり

(事業費：8,463千円)

事業
内容

国は、都市の低炭素化を図るため、市町村による低炭素まちづくり計画の作成などの措置について定めた「都市の低炭素化の促進に関する法律」を平成24年12月に施行するとともに、平成25年5月には、市町村による低炭素まちづくり計画作成などに対して、計画策定費の1/2を支援することとした。

そこで、本市は、人口の減少・高齢化、市域全体の低密度化、地球温暖化対策としての都市の二酸化炭素排出量の削減等の課題の解決を図るため、都市機能の集約化などの取り組みを定める（仮称）小田原市低炭素都市づくり計画を、国の支援を活用して策定する。

◎低炭素都市づくり推進事業費の計上

8,463千円
(補正予算書24頁)